

事務事業調書

平成27年度

事業No	723	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	杉江美奈子
						決裁者	沓名勉
事務事業名	公民館講座事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 1 学習機会の提供 2 学習内容の充実			予算科目(会計)		一般会計			
				予算科目(款・項・目)		50-25-15			
				総合計画以外の計画		生涯学習推進計画			
				関連する総合計画の施策					
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの				
根拠法令	有	社会教育法第5条第1項第6号							
法定受託事務	無								
公約・議会答弁	有	人づくりの手段として公民館講座を実施し、受講の成果を地域のリーダーとして地域に還元をしていただく。							
陳情・市民要望	無								
実施方法	直営		委託先						
実施期間	開始	平成元年度		経過	26年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		市民が			~になる		多様な学習機会の提供を受けることができる。	
事務事業の内容	個人の要望と社会の要請を考慮した多種多様な公民館講座を開講します。 高齢者を対象とした高齢者教室を開催します。 乳幼児・小中学生の子を持つ親を対象とした乳幼児・家庭教育学級を開催します。								
改善・対策の履歴	市民団体と協働で企画運営する協働講座を開講しました。 様々な世代の市民が受講できるよう、土曜日・日曜日や夜間にも講座を開講しました。								

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	31,899	30,359	32,549	29,549	68,693
財源計	9,723	9,506	11,696	9,011	11,678
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	1,916	1,733	1,470	1,470
	一般財源	7,807	7,773	10,226	7,342
受益者負担金	1,916	1,733	1,470	1,669	1,470
職員人件費 (従事職員数)	22,176 (3.52)	20,853 (3.31)	20,853 (3.31)	20,538 (3.26)	57,015 (9.05)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	公民館講座の実施	見込	160.00	160.00	160.00	160.00
			実績	170.00	177.00	176.00	
	指標名 (単位)	講座数(講座)	活動の総事業費 (千円)	9,998	9,627	9,457	
			活動にかかるコスト (千円)	58.81	54.39	53.73	
活動2	活動名 (活動内容)	高齢者教室の実施	見込	12.00	12.00	12.00	12.00
			実績	12.00	12.00	12.00	
	指標名 (単位)	教室数(教室)	活動の総事業費 (千円)	12,220	11,763	11,529	
			活動にかかるコスト (千円)	1,018.33	980.25	960.75	
活動3	活動名 (活動内容)	乳幼児・家庭教育学級の実施	見込	10.00	10.00	10.00	10.00
			実績	10.00	10.00	10.00	
	指標名 (単位)	教室数(教室)	活動の総事業費 (千円)	9,681	8,969	8,563	
			活動にかかるコスト (千円)	968.10	896.90	856.30	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)			目標	5,000.00	5,000.00	5,000.00	5,000.00
	公民館講座、教室の参加者数(人)			実績	5,650.00	6,022.00	5,841.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

5 成果1、2以外の成果	
成果	地域の人材活用を行いました。 市民団体と協働で講座を開講することにより、市民主体の生涯学習の推進を行いました。 講座受講者が受講後も一緒に活動を行う等、市民を「つなぐ」という公民館の役割を果たしました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	遠方から講師を招くのではなく、地域に根ざすことのできるよう地域の人材活用に努めたことにより、コストの削減を図ることができました。
成果	多様な学習機会の提供と魅力ある講座を開催することにより、目標を達成しています。 複数の講座を受講する市民もいますが、全く受講しない市民もあり、二極化が少なからずあります。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
個人の要望と社会の要請を考慮した多種多様な講座を開講します。 様々な世代の市民が受講できるよう、講座内容や開催日時などを工夫します。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	生涯学習の推進と地域の人づくりのため、個人の要望と社会の要請を考慮した多種多様な学習機会の提供を行う必要があります。

事務事業調書

平成27年度

事業No	724	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	柴立武
						決裁者	沓名勉
事務事業名	公民館地域ふれあい事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 2 学習成果の活用 2 社会参加、世代間交流の促進		予算科目(会計)		一般会計			
			予算科目(款・項・目)		50-25-15			
			総合計画以外の計画		生涯学習推進計画			
			関連する総合計画の施策					
			性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの				
根拠法令	有	社会教育法第5条						
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	有	事業主体は公民館だけでなく、地域の町内会、青年団等の社会教育団体、地域の方々にも積極的な参加を促し						
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	ボランティア					
実施期間	開始	昭和55年度	経過	35年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	地区公民館区域内の住民が			～になる	地域における交流を深めるようになる。		
事務事業の内容	すべての地区公民館において、三世代交流事業、親子レクリエーション大会などを実施し、地域住民が事業への参加を通じ交流を深め、連帯意識の高揚を図ります。また、事業実施にあたっては、公民館を拠点に活動する個人・団体や地域住民が主体となって行います。							
改善・対策の履歴	各公民館において、事業内容を見直し、PR方法を工夫したことにより地域住民への周知が浸透してきました。 適宜、事業内容の見直しを行っています。							

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	26,380	25,890	27,245	27,230	42,705
財源計	3,385	3,525	4,880	3,605	4,590
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	28	34	20
	一般財源	3,385	3,497	3,571	4,570
受益者負担金	0	28	20	34	20
職員人件費 (従事職員数)	22,995 (3.65)	22,365 (3.55)	22,365 (3.55)	23,625 (3.75)	38,115 (6.05)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	地域ふれあい事業運営委員会	見込	27.00	25.00	31.00	37.00
			実績	19.00	31.00	37.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	1,909	1,921	2,236	
			活動にかかるコスト(千円)	100.47	61.97	60.43	
活動2	活動名 (活動内容)	PR活動(広報掲載・チラシ作成・看板作成)	見込	90.00	90.00	90.00	77.00
			実績	80.00	81.00	77.00	
	指標名 (単位)	PR活動件数(件)	活動の総事業費(千円)	2,301	2,286	2,597	
			活動にかかるコスト(千円)	28.76	28.22	33.73	
活動3	活動名 (活動内容)	地域ふれあい事業の開催	見込	27.00	30.00	27.00	32.00
			実績	31.00	27.00	32.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	22,170	21,683	22,397	
			活動にかかるコスト(千円)	715.16	803.07	699.91	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	地域ふれあい事業の参加者数(人)			目標	8,000.00	8,000.00	8,000.00	8,000.00
				実績	10,677.00	8,945.00	11,448.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

5 成果1、2以外の成果

成果	事業の運営にあたってボランティアの活動が地域住民の目に留まり、公民館事業への参加意識が高まり、公民館活動ボランティアを増やすことができました。 イベント時に他のイベントのPRを積極的にすることで、公民館事業の周知を図ることができました。
----	---

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	開催するイベントにより事業費の変動があります。 事業の趣旨を踏まえ参加賞の要否を検討した結果、今は地域の実情に応じて配布することが円滑な事業運営に繋がるとの判断により、当面は廃止を見送ることにしたためコストの削減には至っていません。
成果	新規で参加者数が増加した事業もありましたが、雨天の影響や事業内容の見直しもあり、全体の参加者数は減少しました。 全体の参加者は減少したものの、各施設・地域ごとに事業の改廃を試みており、各公民館ごとに地域のニーズに合った事業展開を模索している段階です。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
事業内容が地域住民のニーズに合ったものとなっているか、さらに検証する必要があります。例えば、競技性の高い内容の種目は、参加者数が限られてしまうため、ウォーキング等のより多くの市民が参加できる手軽なものにすることで、費用効果を高めていく必要があります。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	幅広い世代での地域住民の交流を広げるために、各地域の特色を出した事業を展開していく必要があります。

事務事業調査
平成27年度

事業No	725	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	金田貢士郎
						決裁者	沓名勉
事務事業名		公民館まつり事業			事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 2 学習成果の活用 2 社会参加、世代間交流の促進			予算科目(会計)		一般会計				
				予算科目(款・項・目)		50-25-15				
				総合計画以外の計画		生涯学習推進計画				
				関連する総合計画の施策						
				性質区分	法律などで実施が義務付けられているもの					
根拠法令	有	社会教育法第5条								
法定受託事務	無									
公約・議会答弁	無									
陳情・市民要望	無									
実施方法	一部委託		委託先		その他(公民館自主グループ等)					
実施期間	開始	昭和55年度		経過	35年目		終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		地区公民館や町内公民館で活動している グループや個人が			~になる		学習成果の発表と交流により活動意 欲が高まる。		
事務事業の内容	地区公民館や町内公民館で活動しているグループや個人が学習の成果を発表する機会を提供するとともに、地域の住民に公民館事業を知っていただくため、すべての地区公民館で年1回開催します。 各地域、各公民館の特性を生かした事業(自主グループ等による作品展示・活動発表など)を地域と協働して実施します。									
改善・対策の履歴	地域住民の参加を促すため、一部イベントの運営、手伝いに町内公民館などの地域ボランティアや学生ボランティアを活用しました。 西部地区において西部福祉センターとの共催事業として実施しています(名称を「西部地域まつり」としました)。 東山中学校区において、住民主体のまちづくり活動を推進するために北部公民館を拠点とする北部コミュニティ会議を設立し、地域と一体となって公民館まつりを企画・運営していくようにしました。 地区公民館どうしでの情報交換及び日程調整を行っています。									

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	26,466	25,782	26,446	25,749	38,657
財源計	3,156	3,102	3,766	3,069	3,692
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,156	3,102	3,766	3,069
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	23,310 (3.70)	22,680 (3.60)	22,680 (3.60)	22,680 (3.60)	34,965 (5.55)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	公民館まつり参加者との打合せ	見込	21.00	23.00	18.00	18.00
			実績	23.00	18.00	15.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	1,603	1,601	1,606	
			活動にかかるコスト(千円)	69.70	88.94	107.07	
活動2	活動名 (活動内容)	公民館まつりの広報・啓発	見込	40.00	40.00	40.00	40.00
			実績	40.00	40.00	40.00	
	指標名 (単位)	PR方法の数(媒体)	活動の総事業費(千円)	2,746	2,955	2,879	
			活動にかかるコスト(千円)	68.65	73.88	71.98	
活動3	活動名 (活動内容)	公民館まつりの開催	見込	10.00	10.00	10.00	10.00
			実績	10.00	10.00	10.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	22,117	21,226	21,264	
			活動にかかるコスト(千円)	2,211.70	2,122.60	2,126.40	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	公民館まつり参加団体数(団体)			目標	400.00	400.00	400.00	400.00
				実績	451.00	440.00	445.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
	公民館まつり入場者数(人)			目標	30,000.00	30,000.00	30,000.00	30,000.00
成果2				実績	30,063.00	27,864.00	27,604.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	未達成	未達成	

5 成果1、2以外の成果

成果	地区公民館を拠点に活動している個人や自主グループ、公民館講座受講者等が成果を発表する機会となり、活動意欲を高めることができました。 公民館事業を地域住民に広く知っていただく良い機会となりました。 公民館まつりを地区公民館と町内会及び町内公民館、学校など地域を担う人材が協力して運営することによりコミュニティとしての連帯感が生まれ、住民意識の高揚が図られました。 町内会役員や中学生などが事業運営で協働することにより、異世代が交流する良い機会となりました。
----	---

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	内容等の見直しは随時行っていますが、コストについては大きな変動はありません。
成果	公民館まつり参加団体数については前年度を上回り、目標値を超えることができました。 公民館まつり入場者数についてはPRの強化や新しいイベントの開催などにより集客を図りましたが、天候不順や選挙に伴う日程変更、他イベントとの重複、農村センターの廃止に伴う南部公民館まつり事業の縮小などの影響から目標には至りませんでした。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
自主グループの作品や活動を発表する機会を提供し、新規講座の受講者の自主グループ化をサポートすることで、参加団体の増加を図ります。 隣接する他施設のイベントの情報を集め、開催日程の調整をします。 町内会や町内公民館、学校などコミュニティの人材と協働して開催し、地域住民が運営に参加することで、公民館まつりへの関心及びPR効果を高めていきます。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	地区公民館や町内公民館で活動しているグループや個人の活動意欲を高めるために、学習の成果を発表する機会を提供していく必要があります。また、市民に広く公民館やグループ、個人の活動を知ってもらう機会にもなっています。

事務事業調書

平成27年度

事業No	726	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	杉浦舞
						決裁者	沓名勉
事務事業名	公民館文化事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 2 学習成果の活用 2 社会参加、世代間交流の促進			予算科目(会計)		一般会計	
				予算科目(款・項・目)		50-25-15	
				総合計画以外の計画		第2次安城市生涯学習推進計画	
				関連する総合計画の施策			
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの		
根拠法令	無						
法定受託事務	無						
公約・議会答弁	無						
陳情・市民要望	無						
実施方法	一部委託	委託先	民間企業				
実施期間	開始	平成03年度	経過	24年目	終了	期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	地域住民及び関心のある市民			~になる	様々な文化に触れ楽しむ機会が得られる。	
事務事業の内容	安祥・東部・二本木・昭林・南部の各公民館で、地域の文化、歴史、郷土芸能等の振興及び啓発のため、各種行事を開催します。親子で楽しむ映画や演劇、陶芸まつり、コンサート、展示会などの事業を毎年行っています。						
改善・対策の履歴	会議や出品団体の呼びかけなどで、参加団体の自主性を促す工夫をし、参加意識・意義を高めることに努めました。 市民が楽しむ「文化」では、安祥公民館の陶芸まつりにおいて来場者アンケートや参加団体アンケートも行い、そのアイデアを基に、参加団体とともに事業化を図りました。 南部公民館では、他の事業の中で一緒に行う事で、多くの方に文化に触れ楽しむ機会を与える事ができました。						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	9,776	9,623	9,682	7,643	8,094
財源計	2,216	2,126	2,185	2,036	2,109
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,216	2,126	2,185	2,036
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	7,560 (1.20)	7,497 (1.19)	7,497 (1.19)	5,607 (0.89)	5,985 (0.95)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	昭林コンサート	見込	6.00	6.00	6.00	6.00
			実績	6.00	6.00	6.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	2,091	2,062	1,677	
			活動にかかるコスト (千円)	348.50	343.67	279.50	
活動2	活動名 (活動内容)	映画(演劇)会	見込	4.00	4.00	3.00	3.00
			実績	4.00	4.00	3.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	2,068	2,031	1,314	
			活動にかかるコスト (千円)	517.00	507.75	438.00	
活動3	活動名 (活動内容)	陶芸まつり、その他活動	見込	6.00	6.00	6.00	5.00
			実績	6.00	6.00	6.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	5,617	5,530	4,652	
			活動にかかるコスト (千円)	936.17	921.67	775.33	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	参加した人数(人)			目標	4,800.00	4,800.00	5,000.00	5,000.00
				実績	4,512.00	6,276.00	4,007.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	達成	未達成	
	参加した団体数(団体)			目標	50.00	50.00	50.00	50.00
成果2				実績	63.00	67.00	32.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	未達成	

5 成果1、2以外の成果

成果	会議で積極的に意見がでるようになり、運営にも参加する団体が出て、参加意識を高められました。参加団体の発表の場であることから、学習意欲の向上になるとともに、新たな学習機会の提供ができました。市民のニーズを反映させることにより、より多様な文化に触れてもらうことができました。 親子で参加できる事業では、家庭教育の推進にもつながっています。 悪天候による影響がありました。 事業の統合により、当事業の参加した人数、団体が減少しました。
----	--

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	ものの原価が上がっていることが各活動のコストを上げています。一方で、参加団体の協力を促すことにより、職員にかかる負担を軽減し事務的経費を削減したことや各活動の事業の統合、見直しでコストは減少しました。
成果	他事業と統合したことにより、当事業の参加した人数及び参加した団体数は減少した結果となりました。また、悪天候(台風)により、客足が伸びず参加した人数の減少がありました。団体の高齢化により、人数が減少して参加できない団体もあり、参加した団体数の減少が見られました。 他事業と統合したことにより、他事業の中で文化に触れ楽しむ機会を設けることができました。 アンケートを取って市民のニーズを反映させたり、会議などで参加団体の自主性を促したことにより、参加する市民の意

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
公民館文化事業の目的を明確化し、参加団体の参加意識・意義を高めます。 他の事業と関連付けを明確にし、事業の統合・分割を検討します。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	市民が様々な文化に触れ楽しむ機会を得るために、各地区公民館の特色を出した事業を展開していく必要があります。

事務事業調書

平成27年度

事業No	727	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	杉江美奈子
						決裁者	沓名勉
事務事業名	市民大学事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者の学習 2 成人・高齢者の学習 1 学習機会の提供 1 学習環境の充実			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		50-25-15		
				総合計画以外の計画		生涯学習推進計画		
				関連する総合計画の施策				
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの			
根拠法令	無							
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	昭和56年度	経過	34年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	市民が			~になる	社会課題について関心を持つようになる。		
事務事業の内容	社会課題をテーマとして、著名な文化人・作家・学者等、第一線で活躍している人物の考え方や現代の時流を学び、これからの人生へ生かす学習機会とするため、市民大学を開催します。 社会課題対応講座として、こどもが自ら企画・運営することものまちを開催します。							
改善・対策の履歴	H24年度のこどものまちは、総合運動公園にてこどもまつりと同時開催しました。 H25年度のこどものまちは、文化センターにて開催しました。 H25年度の市民大学について、市民から苦情の多かった聴講券販売方法を変更し、苦情をゼロ件にしました。 H26年度のこどものまちは、マツパホールも含めて会場を有効活用しました。 H26年度の市民大学は、市民会館改築のこけら落としの事業として実施し、受講者の高い満足度を得ることができました。							

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	8,544	8,917	9,900	7,072	10,128
財源計	4,512	5,137	5,805	2,977	6,033
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	2,606	2,079	2,055	653
	一般財源	1,906	3,058	3,750	2,324
受益者負担金	2,606	2,079	2,055	653	2,090
職員人件費 (従事職員数)	4,032 (0.64)	3,780 (0.60)	4,095 (0.65)	4,095 (0.65)	4,095 (0.65)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	市民大学講座開催	見込	4.00	4.00	1.00	4.00
			実績	4.00	4.00	1.00	
	指標名 (単位)	講座開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	4,381	5,156	2,952	
			活動にかかるコスト (千円)	1,095.25	1,289.00	2,952.00	
活動2	活動名 (活動内容)	社会課題対応講座開催(こどものまち)	見込	2.00	2.00	2.00	2.00
			実績	2.00	2.00	2.00	
	指標名 (単位)	開催日数(日)	活動の総事業費 (千円)	4,024	3,559	3,720	
			活動にかかるコスト (千円)	2,012.00	1,779.50	1,860.00	
活動3	活動名 (活動内容)	市民大学チラシ・ポスター配布	見込	450.00	450.00	450.00	450.00
			実績	450.00	450.00	450.00	
	指標名 (単位)	配布場所数(か所)	活動の総事業費 (千円)	139	202	400	
			活動にかかるコスト (千円)	0.31	0.45	0.89	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)			目標	85.00	85.00	85.00	85.00
	市民大学講座参加者の満足度(%)			実績	94.00	80.00	90.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	未達成	達成	
	市民大学平均受講者数(人)			目標	900.00	900.00	900.00	900.00
成果2				実績	989.00	755.00	891.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	未達成	未達成	

5 成果1、2以外の成果	
成果	社会課題対応講座(こどものまち)については2日間で1,659人の参加があり、子どもたちに自主性が育ちました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
活動コスト	内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
	社会課題対応講座(こどものまち)は事業充実のため平成24年度から委託とし、また、入念な事前準備のため人件費が増加しました。 市民大学については依頼講師により事業費が増減します。 聴講券販売方法の変更により人件費が増加しました。
成果	予算を分散して複数の講師を招くより、1人の講師に集中投資した方が受講者の満足度が高い傾向があります。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
市民大学について、受講者がより社会課題に関心を持つよう講師選定の改良に努めます。 社会課題対応講座(こどものまち)について、参加者がよりよく社会のしくみを学ぶことができるよう改良に努めます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	子どもから高齢者まで幅広い年齢層で社会課題などに関心を持つように働きかける必要があります。

事務事業調書

平成27年度

事業No	728	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	鳥山立夫
						決裁者	沓名勉
事務事業名	シルバーカレッジ事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 1 学習機会の提供 2 学習内容の充実			予算科目(会計)		一般会計						
				予算科目(款・項・目)		50-25-15						
				総合計画以外の計画		生涯学習推進計画						
				関連する総合計画の施策		2-2-1-1-1						
				性質区分	市の内部事務事業							
根拠法令	無											
法定受託事務	無											
公約・議会答弁	有	H21.9月一般質問答弁 受講期間が2年間は長い。分科会を設けたらどうか。										
陳情・市民要望	無											
実施方法	直営		委託先									
実施期間	開始	平成08年度		経過	19年目		終了			期間		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		受講生が				~になる		教養と社会適応能力を高め生涯学習活動を実践するようになる。			
事務事業の内容	60歳以上のシニア層を対象に、毎年1クラスで45名程度を募集し、2年間の履修において教養・実技・健康・自治などに関する講座を、年間23回程度開催しています。											
改善・対策の履歴	講座の内容について、興味のあるものに一部変更をしました。 講師の見直しを行いました。											

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	6,619	5,265	5,376	5,253	5,462
財源計	823	792	966	843	1,052
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	170	140	158	140
	一般財源	653	826	685	912
受益者負担金	170	156	140	158	140
職員人件費 (従事職員数)	5,796 (0.92)	4,473 (0.71)	4,410 (0.70)	4,410 (0.70)	4,410 (0.70)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	講座の開催	見込	46.00	46.00	46.00	46.00
			実績	46.00	46.00	46.00	
	指標名 (単位)	開催数(回)	活動の総事業費 (千円)	3,313	2,957	3,048	
			活動にかかるコスト (千円)	72.02	64.28	66.26	
活動2	活動名 (活動内容)	講座の準備及び事後処理	見込	46.00	46.00	46.00	46.00
			実績	46.00	46.00	46.00	
	指標名 (単位)	講座数(回)	活動の総事業費 (千円)	2,646	1,953	1,890	
			活動にかかるコスト (千円)	57.52	42.46	41.09	
活動3	活動名 (活動内容)	イベントの開催(作品展・菊花展など)	見込	3.00	3.00	3.00	3.00
			実績	3.00	3.00	3.00	
	指標名 (単位)	開催数(回)	活動の総事業費 (千円)	660	355	315	
			活動にかかるコスト (千円)	220.00	118.33	105.00	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)			目標	50.00	50.00	50.00	50.00
	在学中に市の事業に運営ボランティアとして関わった人の割合(%)			実績	51.00	52.00	67.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
	シルバーカレッジ受講者数(人)			目標	80.00	80.00	80.00	80.00
成果2				実績	85.00	77.00	76.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	未達成	未達成	

5 成果1、2以外の成果
様々なテーマの講座を定期的開催することにより受講生間の結束が強まり、仲間づくりが図られています。卒業後に自主グループが結成され、ボランティアなどの活動を活発に行っています。

6 各活動にかかるコストと成果の分析
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
活動コスト 各講座の講師については造詣が深い講師を選定しているが、市の職員や地域の人材を活用することによってコストの削減を図ることができました。
成果 カリキュラムにボランティアに係るテーマのものを取り入れることにより、市民の学習意欲の高まりとともに地域社会で充実した生活を送りたいという思いが醸成されてきています。受講者数の減少は、受講者の都合による中途退学等によるものです。

7 所属長の改善案
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
シルバーカレッジの募集PRを積極的に行い、また、卒業後に自主的な活動の場が広がるようにしていきます。

8 方向性
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性
維持・継続
高齢化社会に対応する生涯学習の推進のため、シニアに向けた社会教育を進めていく必要があります。

事務事業調書

平成27年度

事業No	729	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	深田捺美
						決裁者	沓名勉
事務事業名	天文普及事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 1 学習機会の提供 2 学習内容の充実				予算科目(会計)		一般会計									
					予算科目(款・項・目)		50-25-15									
					総合計画以外の計画		生涯学習推進計画									
					関連する総合計画の施策											
					性質区分		特定の市民や団体を対象にしたもの									
根拠法令	無															
法定受託事務	無															
公約・議会答弁	無															
陳情・市民要望	無															
実施方法	一部委託		委託先		N P O											
実施期間	開 始		平成19年度		経 過		8年目		終 了				期 間			
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		市民が						~になる		天文の基礎知識を気軽に学ぶことができ、更に興味・関心を深める					
事務事業の内容	天文に関する興味・関心・想いを啓発し、天文の基礎知識及び天文現象等に対する探究心や認識を高めるために、特別投影、天体観望会、天体写真展、親子で参加できる体験型の天文講座等を実施します。															
改善・対策の履歴	平成24年度 スペシャル4回、あんぶらスペシャル8回、特別企画13回、夏季中学生投映2回 平成25年度 スペシャル5回、あんぶらスペシャル8回、特別企画 8回、夏季中学生投映2回 平成26年度 スペシャル4回、あんぶらスペシャル4回、特別企画18回、夏季中学生投映3回															

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	6,740	6,504	7,301	7,299	8,907
財源計	4,787	4,929	6,041	6,039	7,017
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	50	141	50
	一般財源	4,787	4,886	5,898	6,967
受益者負担金	0	43	50	141	50
職員人件費 (従事職員数)	1,953 (0.31)	1,575 (0.25)	1,260 (0.20)	1,260 (0.20)	1,890 (0.30)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	天体観望会・写真展の実施	見込	5.00	5.00	5.00	4.00
			実績	5.00	5.00	4.00	
	指標名 (単位)	実施回数(回)	活動の総事業費(千円)	1,383	1,320	1,257	
			活動にかかるコスト(千円)	276.60	264.00	314.25	
活動2	活動名 (活動内容)	天文イベント(特別投映)の実施	見込	5.00	6.00	5.00	4.00
			実績	5.00	5.00	4.00	
	指標名 (単位)	実施回数(回)	活動の総事業費(千円)	5,357	5,184	6,042	
			活動にかかるコスト(千円)	1,071.40	1,036.80	1,510.50	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)			目標	700.00	700.00	700.00	700.00
	天文イベント(特別投映)参加者数(人)			実績	985.00	979.00	1,795.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2	指標名(単位)			目標	300.00	300.00	300.00	300.00
	天体観望会参加者数(人)			実績	132.00	218.00	171.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	未達成	

5 成果1、2以外の成果	
成果	天文団体への委託により、市民が関心を持てる企画(特別投映)が増えています。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	天文団体への委託により、職員の事務負担が軽減されています。
成果	新しい企画(未就園児を対象とした投映等)により、天文イベント参加者数は目標を大きく上回りました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
市民ニーズを把握し、親しみやすい企画を実施するとともに、PRを積極的に行っていきます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	市民への余暇活動及び子どもたちの健やかな成長のための天文教育については、生涯学習の一環として継続していく必要があります。